

週報 南相馬ロータリークラブ

第 42 回 通算 536 回 2019 年 5 月 18 日 (土) 10:15～16:00

地区研修協議会



国際ロータリー第 2530 地区の 2019-20 年度地区研修・協議会は 18 日、福島市のパルセいいざかをメイン会場に開かれました。

県内 65 ロータリークラブから約 670 が出席しました。新年度のテーマ「ロータリーは世界をつなぐ」に向け、活動推進を誓いました。

開会セレモニーでは大出隆秀福島中央 RC 会長が歓迎の言葉を述べ、平井義郎ガバナーらがあいさつし、芳賀裕ガバナーエレクトが「福島からロータリーの心を世界に発信していこう」と呼び掛けました。

出席報告 : 会員数 29 名 出席数 11 名 出席率 38 %

第 43 回 通算 537 回

2019 年 6 月 4 日 (火) 12:30～13:30 会員卓話 :

495th Program

「2019-20 年度 クラブ方針発表」

岡田義則 会長エレクト

司会 SAA 青木謙二 会員
荒明健 副会長



「会長の時間」

会長 大谷 和年

今日の例会開催時には、国際ロータリー国際大会の開会式も終了し、帰路につく日の夜明けを迎えるところです。後ほど状況を写真などで紹介したいと思います。例年ですと、年度末でほ

ぼ役割が少ないですが、最後にインターアクトクラブの創設に伴う、認定状の伝達式を迎えます。

開会点鐘／国歌斉唱「君が代」／ロータリーソング「我等の生業」／「四つのテスト」唱和／お客様並びに来訪ロータリアン紹介／会長の時間／昼食／会員卓話／幹事報告／各委員会報告／出席報告／スマイルBOX報告／閉会点鐘

インターアクトクラブ設立を昨年最初の理事会で決議し、学校側との話し合いに入ったわけですが、岡田幹事の学校長とのつながりが大いに功を奏し、ほぼ順調に結成までたどり着きました。全理事会のメンバーさんにも積極的に前向き指向で取り組んでいただき達成したものと思っています。

ですが、昨年から何回もお話ししている通り、これからが私たちクラブの真価がとられるところです。設立だけで支援が先細りでは、学校やインターアクトクラブの会員を落胆させてしまいます。ロータリークラブとしてし

っかり支えていく覚悟が必要です。それには全会員が関心を持ち、自らそして積極的に活動に参加していただきたいと切に希望します。中には、設立だけ一生懸命になり、設立後は活動をあまりしていないクラブもあると聞いています。そんなことにならないよう切に願っています。

クラブ協議会で年次報告を18日と25日に予定しております。委員会のグループ化を進めましたが、ほぼ機能しなかったのが私の反省点です。次年度のつながるものがあれば報告に載せていただきたいと思います。

「クラブ方針発表」

会長を務めるにあたりその責任の重さに身が引き締まる思いです。新年度を迎えるにあたり私



の年度ではどのような特色を出せるのか

と思案してまいりましたが、やはり会員の皆様楽しく笑顔で例会やプロジェクトに参加していただくことがRIの年次目標につながり、より成長していくクラブだと思いました。まずは会長となる自分自身が、リーダーシップを発揮できるよう努力して参りますのでどうぞ1年間ご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

さて2019-20年度RIのテーマは【ロータリーは世界をつなぐ】です。「ロータリーでの体験の中核にあるのが「つながり」。それがあから私たちはロータリーに入会し、ロータリーにとどまるのです。ロータリーを成長させる方法も「つながり」にあるのです！」

■2019-20年度 RI 年次目標

優先事項1の目標：人々が手を取り合うのを促す

優先事項2の目標：行動する

■2019-20年度 地区活動目標

会長エレクト 岡田義則会員

1.人びとが手を取り合うのを促そう

①会員基盤の維持と強化を図ろう。

②若い世代のリーダー（IAC,RAC,学友会）と活動しよう。

2.行動しよう

①ロータリー財団への理解を深め、地区財団活動資金（DDF）を活用しよう。

②米山記念奨学会への理解と協力。

3.ロータリー賞へ全クラブで挑戦しよう

4.あの時（2011年3月）、これまで、そして未来を考えよう

■2019-20年度 地区運営方針 ～地区活動目標の実現に向けて～

1.ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く、寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いていくために会員基盤の維持と強化を図ろう。

2.公共イメージを向上させよう。（あなたがロータリー）

3.会員研修の充実を図ろう。（RI新戦略計画と中核的価値観の理解と実践）

4.青少年奉仕活動に参加しよう。



- 5.ポリオ撲滅へ取り組もう (END POLIO NOW)
- 6.ロータリー財団への理解を深め、地区財団活動資金 (DDF) を活用しよう。
- 7.米山奨学会への理解を深め協力しよう。
- 8.ロータリー賞へ全クラブで挑戦しよう。
- 9.あの時 (2011年3月)、これまで、そして未来を考えよう。
「復興フォーラム (仮称)」への支援と協力

南相馬ロータリークラブとしては地区目標の8番「ロータリー賞へ全クラブで挑戦しよ

う。」を実現したく思います。何故なら会長賞は丸1年間で達成し2020年8月15日以降に表彰されます。すなわち地区大会での表彰になるかと予想されます。その時はIACも軌道にのり地区大会にも参加していることでしょう。インターアクターの前で表彰され南相馬RCの素晴らしさをより伝えられ、若者たちも自信が持てる気がします。

次年度各委員会の皆様へお願いと要望をお話しました。

「Lunch time 1 分間スピーチ」

佐久間 岩男 会員

アイリスホームのとりくみについてお話しさせていただきます。今まで、集客をはかるために折込みチラシをやってきましたが、一昨年からホームページの充実をはかり、Yahoo や Google 広告を使用しています。折込みチラシですとエリアが限定され反応を待つしかありませんでした。Google にあるアプリケーションを使用しますと、地域や年代、性別など詳細が絞れ、明確に検索できます。便利な時代になってきました。折込みチラシをやめて結果まだわかりませんが、受注は続いているので、効果がでているのではないかと思います。皆さんも機会がありましたら利用してみてください。



「6月の誕生祝福 Happy Birthday ♪」



青田真 会員 10 日/野地庄蔵会員 8 日/青木謙二 会員 20 日大谷会長の直筆のカードを代理の荒明副会長が手渡しされました

「幹事報告」

- 原町中央 RC より 25 周年記念式典の御礼が届いています。
- 富岡 RC より事務所移転の連絡が来ています。
移転先 いわき市中央台飯野四丁目 2-4 NT センター3F-B
- ガバナー事務所より「クラブ掲載順の訂正とお詫び」が届いています。

- 南相馬市国際交流協会より 総会議事録、i 会報誌 Eye が届いています。
- 新旧合同理事会の報告がありました。
- 6月2日東京杉並 RC 合同ゴルフコンペの報告がありました。
- 6月3日第1回 IAC 例会報告がありました。



東京杉並 RC 合同ゴルフコンペ



相馬農業高等学校 IAC

<<<今週のご寄付 2019年6月4日>>>

■ ロータリー財団	計 ¥6,000.	累計 <u>¥260,000.</u>
■スマイルBOX 報告	計 ¥7,000.	累計 <u>¥485,180.</u>

青木謙二	1,000	岡田エレクト次年度よろしくお願ひします
岡田義則	1,000	
小澤積	1,000	岡田さん次年度お願ひします
長澤初男	1,000	岡田エレクトの次年度の活躍を期待します
野地庄蔵	1,000	
三浦宏美	1,000	岡田幹事、クラブ方針発表おつかれ様です。
宮城住夫	1,000	

(円)

■インターアクト募金報告	計 ¥16,000.	累計 <u>¥197,000.</u>
---------------------	------------	---------------------

出席報告 : 会員数 29名 出席数 12名 出席率 41%

南相馬ロータリークラブ Since. 2007

会長：大谷 和年 / 幹事：岡田義則

例会日：毎火曜日 12:30~13:30

例会場：ウエディングパーク 原町フローラ 南相馬市原町区高見町 2丁目 30-6

事務局：南相馬市原町区錦町 2丁目 68-6

TEL 0244-23-1268 FAX 0244-26-5935

HP <http://www.minamisoma-rc.org/> E-mail minamisomarc@white.plala.or.jp

